

# 令和3年度

# 教育課程研究指定校事業研究協議会発表資料



令和4年2月3日 (木)  
青森市立南中学校  
発表者 長谷川紘一

校 訓 考える人

教育目標 魅力・活力ある生徒

努力目標

- 1 より高い課題の解決を目指し、よく聴き、自らの考えをもち学び合う生徒
- 2 高め合う集団を目指し、自ら律して行動する生徒
- 3 地域と共に健全な学校生活を目指し、進んで自己管理に努める生徒



**1学年 7クラス＋特別支援学級 合計227名**

**2学年 5クラス＋特別支援学級 合計197名**

**3学年 6クラス＋特別支援学級 合計239名**

**全校生徒663名**

**職員数45名(英語科7名・各学年2名配置)**

**※1名は特別支援学級の配置**

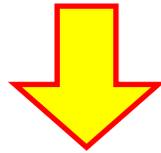
**IT実施教科**

**・英語, 数学, 体育, 音楽, 美術**

**(英語科のITは各学級週2回で実施)**

# 2年間(令和2年度～令和3年度)の研究主題

より高い課題の解決を目指し、よく聴き、自らの考えをもち学び合う生徒を育成する学習指導の研究



## ＜英語科の目指す生徒像＞

目的や場面、状況などに応じ、より良い表現を目指して他者と関わっていこうとする主体性を身に付け、積極的に仲間と協働する生徒。

# 研究主題設定の理由

## ＜全国学力・学習状況調査の質問紙調査＞

生徒の実態から比べ、評価が低い項目

- ・「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」
- ・「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」

## ＜原因を推察＞

- ・自分の取組を振り返って思考やシェアリングをする場
- ・学習課題に繰り返し挑戦する場

## 令和2年度の重点項目4

- ①コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などを意識した具体的な課題
- ②単元のゴールとCAN-DOリストを生徒と共有
- ③複数の領域を統合した言語活動
- ④学習形態を工夫(ペア, グループ, 全体)

# ＜令和2年度の成果と課題＞

## ＜成果＞

- 相手意識の向上
- モチベーションの向上
- 仲間の表現を活用
- 表現の幅が広がる

## ＜課題＞

- 目的や場面，状況設定に偏り
- CAN-DOリストの効果的活用を検証する場の設定
- 年間を通した取組
- 見取りの手段の計画的実施

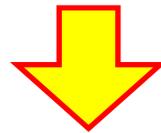
# 令和3年度の重点項目4

①授業におけるCAN-DOリストの活用

②実生活に即した課題(即興的なやり取り)

③「深い学び」につながる授業展開の工夫

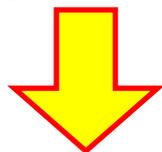
④検証授業や公開発表の実施と分析



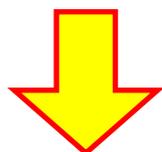
目的や場面, 状況などに応じ, より良い表現を目指して他者と関わっていこうとする主体性を身に付け, 積極的に仲間と協働する生徒。

## 重点① 授業におけるCAN-DOリストの活用

R2 南中(青森県版)CAN-DOリストを活用



R3 ProjectベースでCAN-DOリストを作成(4月)



R3 各UnitごとにCAN-DOリスト作成(5月～)

R3から教科書が変わったため、授業をしながら各学年でCAN-DOリストをリバイズしてきた。

2学年			CAN-DOリスト					2021/12/24	
年間指導計画			聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと	評価方法	
単元名	題材名	言語材料	【2学年修了時】 はっきりと話されれば、日常的な話題について必要な情報を聞き取ったり、話の大まかな内容を捉えることができる。	【2学年修了時】 日常的な話題について必要な情報を読み取ったり、話の大まかな内容を捉えることができる。	【2学年修了時】 関心のある事柄について即興で伝え合ったり、日常的な話題についてメモを活用しながらやり取りできる。	【2学年修了時】 日常的な話題について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。	【2学年修了時】 日常的な話題について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。		
前期(4月～9月)	Unit1	What is Hero?	There is[are]～接続詞when過去進行形	はっきりと話されれば、ヒーローについて、大まかな内容を捉えることができる。(イ)	簡単な語句や文で書かれたヒーローについての文章から、話の大まかな内容を捉えることができる。(イ)	自分の好きなヒーローについて、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)	自分の考えるヒーローについて、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	自分の考えるヒーローについて、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	パフォーマンステスト【発表会】または動画録画
	Let's Talk1	待ち合わせ	in front of next to behind between A and B	はっきりと話されれば、待ち合わせの対話文から、必要な情報を聞き取ることができる。(ア)	簡単な語句や文で書かれた待ち合わせに関する対話文から、必要な情報を読み取ることができる。(ア)	待ち合わせについて、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)			動画録画(カードを引き、条件に合うように話す。)
	Unit2	Traveling Overseas	will+動詞の原形 be going to+動詞の原形 助動詞must	はっきりと話されれば、海外旅行の対話文から、大まかな内容を捉えることができる。(イ)	簡単な語句や文で書かれた海外旅行についての文章から、話の大まかな内容を捉えることができる。(イ)	海外旅行について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して伝えたり、相手からの質問に応答したりすることができる。(イ)	海外旅行について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	海外旅行について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	パフォーマンステスト【発表会】または動画録画
	Let's Talk2	旅行の準備	have to don't have to	はっきりと話されれば、旅行の準備の対話文から、必要な情報を聞き取ることができる。(ア)	簡単な語句や文で書かれた旅行に関する対話文から、必要な情報を読み取ることができる。(ア)	旅行に必要な物について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)			動画録画(カードを引き、条件に合うように話す。)
	Unit3	In Case of Emergency	接続詞if 接続詞because 接続詞that	はっきりと話されれば、防災についての文章から、大まかな内容を捉えることができる。(イ)	簡単な語句や文で書かれた防災についての文章から、話の大まかな内容を捉えることができる。(イ)	防災に関する内容について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して伝えたり、相手からの質問に応答したりすることができる。(イ)	防災に関する内容について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	防災に関する内容について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	定期テストの筆記問題
	Let's Talk3	体調	should	はっきりと話されれば、相手の体調についての対話文から、必要な情報を聞き取ることができる。(ア)	簡単な語句や文で書かれた体調についての対話文から、必要な情報を読み取ることができる。(ア)	自分の体調や相手の体調について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)			動画録画(カードを引き、条件に合うように話す。)
	Let's Listen1	天気予報	it will be	はっきりと話されれば、天気予報について、必要な情報を聞き取ることができる。(ア)					定期テストの聞き取り問題
	Project1	学校を紹介しよう	主としてUnit1からLet's Listen1までの文法事項	はっきりと話されれば、学校紹介について必要な情報を聞き取ることができる。(ア)	簡単な語句や文で書かれた学校紹介についての文章から、必要な情報を読み取ることができる。(ア)		学校紹介について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	学校紹介について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	定期テストの筆記問題
	Unit4	My Future Dream	動名詞 不定詞(名詞的用法) It is ... (for +人)+to+動詞の原形	はっきりと話されれば、将来の夢などについてのスピーチから、大まかな内容を捉えることができる。(イ)	簡単な語句や文で書かれた将来の夢についての文章から、話の大まかな内容を捉えることができる。(イ)	将来の夢について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して伝えたり、相手からの質問に応答したりすることができる。(イ)	将来の夢について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	将来の夢について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	定期テストの筆記問題 パフォーマンステスト【発表会】または動画録画
Let's Talk4	レストラン	would like What would you like to ~?	はっきりと話されれば、レストランでの対話文から、必要な情報を聞き取ることができる。(ア)	簡単な語句や文で書かれたレストランでの対話文から、必要な情報を読み取ることができる。(ア)	レストランでの注文について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)			動画録画(カードを引き条件に合うように話す。)	
後期(10月～2月)	Unit5	Festivals Have Meanings	不定詞(副詞的用法)① 不定詞(副詞的用法)② 不定詞(形容詞的用法)	はっきりと話されれば、世界の祭りについての文章から、大まかな内容を捉えることができる。(イ)	簡単な語句や文で書かれた世界の祭りについての文章から、話の大まかな内容を捉えることができる。(イ)	自分の好きな祭りやその理由について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して伝えたり、相手からの質問に応答したりすることができる。(イ)	世界の祭りについて、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	世界の祭りについて、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	定期テストの筆記問題
	Let's Talk5	機内	Could you ~, please? Could I ~, please?	はっきりと話されれば、機内での対話文から、必要な情報を聞き取ることができる。(ア)	簡単な語句や文で書かれた機内での対話文から、必要な情報を読み取ることができる。(ア)	機内での依頼や応答について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)			動画録画(カードを引き、条件に合うように話す。)
	Unit6	Unique Animals	look+形容詞 giveなど+A+B callなど+A+B	はっきりと話されれば、動物の生態についての文章から、大まかな内容を捉えることができる。(イ)	簡単な語句や文で書かれた動物の生態についての文章から、話の大まかな内容を捉えることができる。(イ)	自分の好きな動物とその理由について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。(ア)	動物の生態について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。(イ)	動物の生態について、メモを活用しながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。(イ)	英文レポート作成(自分が紹介したい「動物の生態」について書いて紹介する。)
								定期テストの筆記問題	

# 生徒とのCAN-DOリストの共有方法

## Unitごとに最終目標を提示

### ＜The prospects for Unit4＞

Unit4 パフォーマンステスト	自分の将来の夢について、メモを参考にしながら ALT に具体的に伝えることができる。
<b>CAN-DO リスト</b>	
【聞くこと】	将来の夢などについてのスピーチの大まかな内容を捉えることができる。
【読むこと】	将来の夢について書かれた文章の大まかな内容を捉えることができる。
【話すこと：やり取り】	将来の夢について、メモやキーワードを頼りにしながら、まとまった内容を整理して伝えたり相手からの質問に応答したりすることができる。
【話すこと：発表】	将来の夢について、メモやキーワードを頼りにしながら、まとまりのある内容を整理して話すことができる。
【書くこと】	将来の夢について、メモやキーワードを頼りにしながら、まとまりのある内容を整理して書くことができる。

# 単元のバックワードデザイン

単元のゴール(パフォーマンステスト)

各UnitのR&T

各Unitのpart3

各Unitのpart2

各Unitのpart1

単元のゴールとCAN-DO'リストを生徒と共有

# 単元の計画

時間	ねらい (■), 言語活動等 (丸数字)	知	思	態	備考
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>■単元の目標を理解する。</li> <li>■先週楽しんだことに感想を付け足して話すことができる。</li> <li>①Talk &amp; Talk2 を活用し、各問の対話練習内容に+1 文しながら即興で対話を継続させ、自然な流れで適切な応答ができるようにする。</li> <li>②動名詞の意味・構造を理解する。</li> <li>③全体で重要表現をシェアリングしたり、うまく伝えられなかった表現を確認したりした後、ペアを変え、再度活動に取り組む。</li> <li>④伝え合った内容を書く。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・後日行う習熟度チェック (第6時) に自分の言葉で即興で伝合う「話すこと発達の場面を有効活用」させる。また、相手の語に極力耳を傾けたり、聞きせたりする。</li> </ul>
2 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ALT の問いかけに対し、自分が好きなことや普段興味関心をもってしていることを伝えることができる。</li> <li>①ALT のビデオメッセージを見て、好きなことや興味関心をもってしていることについて話し合う。</li> <li>②本文の New Words を確認し、教科書 p 5 0 の概要を捉え、本文の内容と文法事項の使用場面を確認する。</li> <li>③教科書本文内容を生かした Q&amp;A 活動でフレーズの練習をする。</li> <li>④ALT のビデオメッセージに答え、好きなことや興味関心をもってしていることについて伝える。</li> <li>⑤伝え合った英文の内容を書く。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1時で学んだ文法事項や表現が生かされているか再度振り返らせる。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自分と相手が出したことをついでで話すことができる。</li> <li>①Talk &amp; Talk2 を活用し、各問の対話練習内容に+1 文しながら即興で対話を継続させ、自然な流れで適切な応答ができるようにする。</li> <li>②不定詞名詞的用法の意味・構造を理解する。</li> <li>③全体で重要表現をシェアリングしたり、うまく伝えられなかった表現を確認したりした後、ペアを変え、再度活動に取り組む。</li> <li>④伝え合った内容を書く。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師は1回につき、4人 (2ペア) の察を行う。</li> <li>・ペアを変え、複数回行う。</li> <li>・十分な発語がない生徒の場合は、他の生徒発表を観察させる。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自分の将来の夢や将来してみたいことについて伝えることができる。</li> <li>①ビデオメッセージを見て、ALT が小さい頃どのような夢を持っていたのか話し合う。</li> <li>②現在の自分たちの夢を伝え合う。</li> <li>③本文の New Words を確認し、教科書 p 5 2 の概要を捉え、本文の内容と文法事項の使用場面を確認する。</li> <li>④教科書本文内容を生かした Q&amp;A 活動でフレーズの練習をする。</li> <li>⑤ALT のビデオメッセージに答え、自分の夢や将来してみたいことについて伝える。</li> <li>⑥伝え合った内容を書く。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3時で学んだ文法事項や表現が生かされているか再度振り返らせる。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>■様々なケースで重要なことや難しいことについて伝えることができる。</li> <li>①Talk &amp; Talk2 を活用し、各問の対話練習内容に+1 文しながら即興で対話を継続させ、自然な流れで適切な応答ができるようにする。</li> <li>②It is ... (for + 人) + to + 動詞の原形の意味・構造を理解する。</li> <li>③全体で重要表現をシェアリングしたり、うまく伝えられなかった表現を確認したりした後、ペアを変え、再度活動に取り組む。</li> <li>④伝え合った内容を書く。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師は1回につき、4人 (2ペア) の察を行う。</li> <li>・ペアを変え、複数回行う。</li> <li>・十分な発語がない生徒の場合は、他の生徒発表を観察させる。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自分の将来の夢について重要なことや難しいことを踏まえて伝えることができる。</li> <li>①現在の自分たちの夢を伝え合う。</li> <li>②本文の New Words を確認し、教科書 p 5 4 の概要を捉え、本文の内容と文法事項の使用場面を確認する。</li> <li>③教科書本文内容を生かした Q&amp;A 活動でフレーズの練習をする。</li> <li>④自分の将来の夢についてメモを作成し、Flipgrid で撮影する。</li> </ul> <p>※Flipgrid (教育向け動画ツール)</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1時から第6時まで学んだ文法事項や表現生かし、Flipgrid を使用したスピーチテスト形式習熟度チェックを行いどのくらい力が付いたか確認する。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>■R&amp;T を読んで、どのようなロボットを作りたいか伝えることができる。</li> <li>①本文の New Words を確認し、教科書 p 5 6, 5 7 の概要を捉え、本文の内容と文法事項の使用場面を確認する。</li> <li>②教科書本文内容を生かした Q&amp;A 活動でフレーズの練習をする。</li> <li>③Understanding 1 ~ 3 に取り組む。</li> <li>④全体で重要表現をシェアリングしたり、うまく伝えられなかった表現を確認したりした後、ペアを変え、再度活動に取り組む。</li> <li>⑤伝え合った内容を書く。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由な発想を大事し、既習事項を使って表現できるようにシェアリングや教合を行う。</li> </ul>
後日	<p>パフォーマンステスト</p> <p>自分の将来の夢について、メモを参考としながら ALT にまとまりのある内容を伝えることができる。</p> <p>①第6時に撮影した映像を振り返ったり、仲間との映像を共有したりする。(8分)</p> <p>②既習事項を生かして作成したメモを確認する。(5分)</p> <p>③メモを頼りにペアで話す練習をする。(10分)</p> <p>④Flipgrid でスピーチを撮影する。(15分)</p> <p>⑤内容面と言語面から単元の学習を振り返る。(5分)</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6時に記録した映像を振り返ったり仲間との映像を共有したりすることで、よりよい表現についての気付きを促す。</li> </ul>

パフォーマンステストしながら類似の課題を1時間ずつ積み重ねる。

パフォーマンステスト

<パフォーマンステストの評価基準>

条件1：将来の夢について理由を付けて述べている。

条件2：将来の夢に関して自分が興味関心をもっていることや普段していることを述べている。

条件3：将来の夢を叶えるために大切なことや難しいことを述べている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	誤りのない正しい英文で話すことができる。	bの基準を満たした上で、将来の夢についてそのきっかけとなったことやそのために努力していることなどを詳しく述べている。	bの基準を満たした上で、将来の夢についてそのきっかけとなったことやそのために努力していることなどを詳しく述べようとしている。
b	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。	3つの条件を満たして発表をしている。	3つの条件を満たして発表をしようとしている。
c	bを満たしていない。	bを満たしていない。	bを満たしていない。

(b 評価の例)

Hello. I'll tell you about my future dream. I want to be a professional baseball player like Shohei Ohtani. I like playing baseball. So I'm on the baseball team. I practice it hard every day. It's hard for me to be a professional baseball player, but I'll never give up.

(a 評価の例)

Hello. I'll tell you about my future dream. I want to be a professional baseball player like Shohei Ohtani. When I first watched his game on TV, he hit a home run and he was active as a pitcher. I came to like him. That's why I started to play baseball. Playing baseball is fun. I practice it hard every day. It's hard for me to be a professional baseball player, but I'll never give up. Someday, I want to play with him.

## 重点② 実生活に即した課題(即興的なやり取り)

R3 年間を通して実生活に即した課題



授業の柱「全ての領域で即興的なやり取り」

## 重点③ 「深い学び」につながる授業展開の工夫

R3 Challenge Talk/Writingの場  
(言語活動→シェアリング→言語活動)



各単元の最後にリフレクションを記入

# 主となる課題提示方法

## ＜教育向け動画ツールを活用した課題提示＞

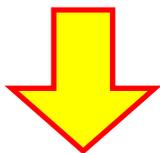
- ・自校のALTや元ALT
- ・帰国した海外からの留学生

## ＜SNS形式を活用した課題提示＞

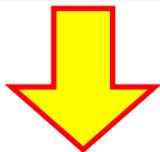
- ・自校のALTや元ALT
- ・ALTの家族や友人

# 授業の流れ 「話すこと(発表)」

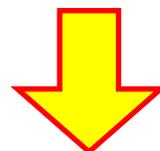
ALTからの課題提示



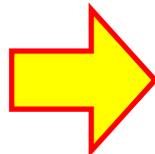
言語活動



シェアリング  
練習



言語活動



次の授業  
ALTのフィードバック



ライティングチェック



授業の振り返り



教師のフィードバック

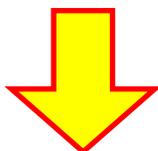
# 授業の流れ 「話すこと(発表)」

ALTからの課題提示

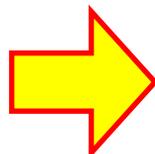


次の授業  
ALTのフィードバック

条件1: 将来の夢について理由を付けて述べている。  
条件2: 将来の夢に関して自分が興味関心をもってしていることや普段していることを述べている。  
条件3: 将来の夢を叶えるために大切なことや難しいことを述べている。



言語活動



教師のフィードバック

# ALTからの課題提示(動画) 2/7

**What's your favorite thing & What's your dream?**



# メモの工夫(思考の整理) 2/7

生徒の発表内容を  
教師が黒板に記入。

好きなこと

理由,今の自分

今後の自分

Note

教えること

Unit5  
2/7

ときどき

妹

宿題

教える

↓  
楽しい

小学校の先生

メモ作成 → 思考の整理 → 最後の言語活動

# 課題への挑戦(3回目で撮影) 2/7

## Unit5 将来の夢・1回目

〈学んだ文法事項〉  
・動名詞



# ワークシートで個人へのフィードバック

I like teaching. I sometimes ~~teach~~<sup>help</sup> my sister's homework for her. Teaching is fun. My dream is elementary school teacher.

I like teaching. I sometimes help my sister's homework for her. Teaching is fun. My dream is to be an elementary school teacher.

ワークシート提出 → チェック・返却 → 直し

# ALTから全体へフィードバック(感想)



# メモの工夫(思考の整理) 6/7

好きなこと

理由, 今の自分

今後の自分

Note

教えること

Unit5  
2/7

ときどき  
妹 宿題 教える  
↓  
楽しい

小学校の先生

「今後の自分」について内容が増える。

Note

小学校  
先生

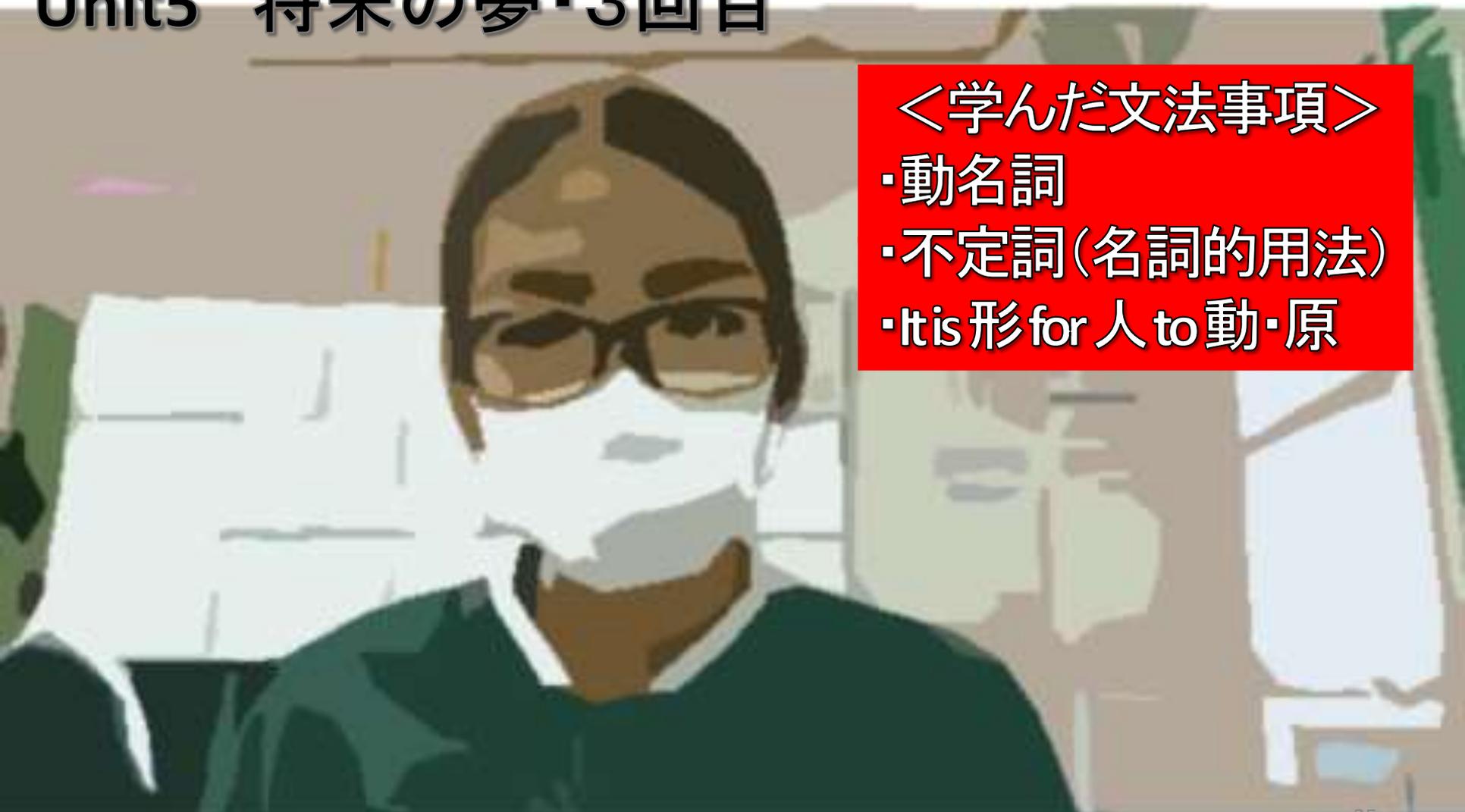
Unit5  
6/7

教えること <sup>好き</sup>  
ときどき 教えている  
妹 宿題

コミュニケーション  
大事  
勉強  
楽しい → 頑張る

# 再度, 課題への挑戦 6/7

## Unit5 将来の夢・3回目



＜学んだ文法事項＞

- ・動名詞
- ・不定詞(名詞的用法)
- ・It is 形 for 人 to 動・原

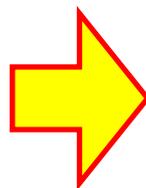
# 中間評価 & シェアリング後の変化

条件1: 将来の夢について理由を付けて述べている。

条件2: 将来の夢に関して自分が興味関心をもっていることや普段していることを述べている。

条件3: 将来の夢を叶えるために大切なことや難しいことを述べている。

2/7時間目



6/7時間目

Hello. I'm ○○. I like teaching.  
I sometimes teach my sister's  
homework. It... My favorite ...  
My favorite ... My dream is ...  
elementary ... high school teacher  
... Thank you.

My name is ○○. My dream is to be  
an elementary school teacher because  
I like teaching. I sometimes help my  
sister with her homeworks. I want to  
teach many people. So it's important  
for me to take communication. And  
it's ... difficult ... for me to study. But I  
study hard. Thank you.

生徒のスピーチ原文

# 授業の流れ 「書くこと」

元AITからの課題提示

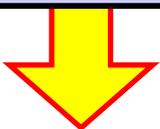
次の授業  
元AITのフィードバック



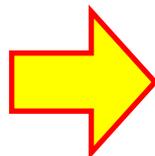
条件1:青森(日本)の動物について,どのような動物か見た目やその様子を書いている。

条件2:青森(日本)の動物について,地元では何と呼ばれているか書いている。

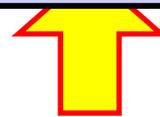
条件3:青森(日本)の動物について,どのような生活をしているのか,その生態について具体例を書いている。



言語活動



教師のフィードバック



# 人気のSNS形式で元ALTから課題提示 1/7



Follow

Sasha Crowley

Animal Name: Black-Footed Ferret

Black-footed ferrets are cute and popular animals. Ferrets look long and small, but actually, they eat a lot of food. I'm interested in **#unique animals**.



I like it!



# 元ALTの投稿内容に返信 1/7

## 生徒の原文

User Name:

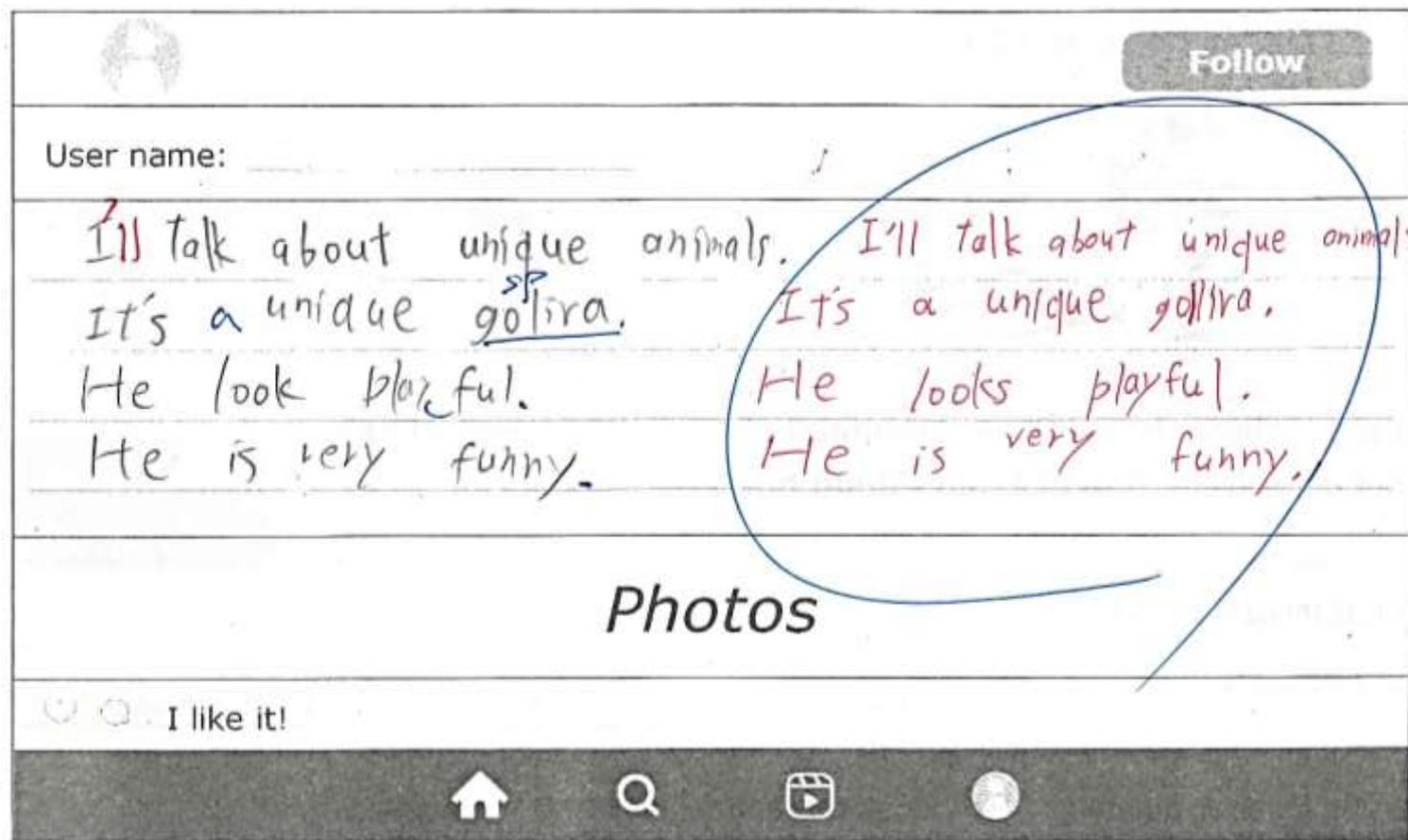
I talk about unique animals.  
It's unique golira.  
He looks playful.  
He is very funny.



<授業で学んだこと>

・look+形容詞

# ワークシートによる個人へのフィードバック



ワークシート提出 → チェック・返却 → 直し  
→ スライドに反映 → シェアリング

# 人気のSNS形式で元ALTから課題提示 2/7



Follow

Sasha Crowley

I took new pictures of black-footed ferrets.

Black-footed ferrets are cute and popular animals.

Ferrets look long and small, but actually, they eat a lot of food.

They also look cute and quiet, but they are very noisy animals.

They talk to each other often. When there is danger, they make a lot of noise.

I want to know about **#the ecology of unique animals**.

追加した内容



♡ 💬 I like it!



# 教科書で説明のポイントを把握 2/7

1. Here's Sora's report about the ecology of sea otters. Re

本文のポイントをメモ

what animal	do	
Sea otters	cover their eyes	warm their paws
cute	hold their paws	They don't want to drift apart
popular	look shy	

2. Take notes.

自分のメモ

Notes		
gorira	tired ↓ stomach 疲れるとおなかもこわす 強いのに心は弱い	見た目に反して 心ばかりいい 生物

# 元ALTの投稿内容に返信 2/7

## 生徒の原文

User Name:

I'll talk about unique animals.

It's a unique gollira.

He looks playful.

He is very funny.

When he is tired, he get stomachache.

They look strong, but they're sensitive.



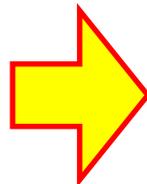
＜授業で学んだこと＞

- ・look+形容詞復習
- ・スライドのシェアリング
- ・教科書本文(ラッコの生態)

# 中間評価 & シェアリング後の変化

条件1: **青森(日本)の動物**について, どのような動物か見た目やその様子を書いている。  
条件2: **青森(日本)の動物**について, 地元では何と呼ばれているか書いている。  
条件3: **青森(日本)の動物**について, どのような生活しているのか, その生態について具体例を書いている。

1 / 7 時間目



2 / 7 時間目

User Name:

I talk about unique animals.  
It's unique golira.  
He looks playful.  
He is very funny.



User Name:

I'll talk about unique animals.  
It's a unique gollira.  
He looks playful.  
He is very funny.  
When he is tired, he get stomachache.  
**They** look strong, but they're sensitive.



生徒の原文

# 各学年の取組

## 友人紹介(1年)



## ゆるキャラ紹介(3年)



## 中学校紹介(2年)

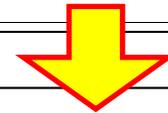


## やり取りの撮影(1年)



## メールで課題提示(3年)

From: Rouel Nepomuceno(Rouel@minami.ed.jp)  
Subjects: Re: Re: Re: Re: Tell me about the picture!!!!  
Dear Minami JHS students,  
  
Hello. I'm Rouel. Thank you very much for creating a slide about Ando Momofuku. He invented Cup Noodle, right? I have eaten Cup Noodle and Curry Noodle. They are very delicious.  
  
I have two questions:  
①What kind of Cup Noodles are there in Japan?  
②What Cup Noodle do you like the best? And why?  
  
Please tell me your answers. Thank you!  
  
Best regards,  
Rouel Nepomuceno



Ando Momofuku  
Do you know what the statue in this picture is holding in his hand? It's Cup Noodle. Cup Noodle has many kinds of taste. For example, there are soy sauce, seafood and curry noodle.  
  
I think that curry is the best. It is one of the most popular tastes of all Cup Noodle tastes. I especially like ingredients in Curry Cup Noodle.

小学校からのメッセージ

# 重点4 検証授業や公開授業の実施と分析

検証授業(年3回)



研究協議会



日々の実践



公開授業(全学年1回)



英語部会(週1回)



# ＜研究の流れ＞

全国学力・学習状況調査の質問紙調査



研究主題



英語科の目指す生徒像



重点項目(2年間)

検証授業や公開授業の実施と分析

英語授業アンケート

# 英語授業アンケートを実施(5月, 9月, 11月)

- ・「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」
- ・「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」

9 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか。

11 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していると思

**全学年2が減少, 3や4が増加傾向**

- ・単元の計画とパフォーマンステスト
- ・複数回の言語活動
- ・シェアリング ・相手意識の増
- ・言語面に関するフィードバック

1 学年	第1回	2.7%	7.0%	36.2%	52.2%	4	34.9%
							39.2%
							39.8%
2 学年	第1回	2.7%	7.0%	36.2%	52.2%	4	25.0%
							34.1%
							39.5%
3 学年	第1回	2.7%	7.0%	36.2%	52.2%	4	42.2%
							37.9%
	第3回	2.3%	4.1%	40.1%	53.5%		43.8%
	第3回	2.9%	8.1%	40.7%	48.3%		

# 英語授業アンケートから

7 書いたり話したりする時は、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、伝える内容にふさわしい英語を使うようにしていますか。

8 積極的に仲間とシェアリングをし、それを生かしてより良い表現になるよう工夫していますか。

7 書いたり話したりする時は、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、伝える内容にふさわしい英語を使うようにしていますか。

	第3回	0.6%	11.1%	48.1%	40.1%		第3回	1.2%	6.2%	43.2%	49.4%
3学年		1	2	3	4		3学年	1	2	3	4

8 積極的に仲間とシェアリングをし、それを生かしてより良い表現になるよう工夫していますか。

全学年2が減少, 3や4が増加傾向

# ＜2年間の成果と課題＞

## ＜前年度からの成果＞

- 相手意識の向上
- モチベーションの向上
- 仲間の表現を活用
- 表現の幅が広がる

## ＜今年度の成果＞

- CAN-DOリストの共有
- 年間を通じた取組  
(実生活に即した課題→言語活動→シェアリング)

目的や場面、状況などに応じ、より良い表現を目指して他者と関わっていかうとする主体性を身に付け、積極的に仲間と協働する生徒。